

学区住民の誰もが  
共に安心して  
暮らせる  
生活環境作り



令和元年12月

第 60 号

編集発行  
口田学区町内連合会  
口田学区各種団体

# 口田学区町内連合会

## JR芸備線全線復旧

### 地元住民らが開通を祝う

昨年7月の西日本豪雨災害で不通が続いていたJR芸備線中三田―狩留家駅間の運転を再開しました。これで芸備線（広島―三次）は約1年3ヵ月ぶりに全線開通し、地元住民らが10月23日開通式を聞いて全通を祝いました。

三篠川（白木山―狩留家駅）に架かる鉄橋が濁流の猛威で橋けたもろとも流失する大きな被害を受けました。このため中三田―狩留家駅間が長期間に渡って不通となり、通勤通学客らは代行バス利用を余儀なくされました。鉄橋復旧工事はようやく今年10月17日に完了し、試運転運行を続けていました。

全線開通を祝う式典は広島駅で出発式に臨み、松井一実市長や広島支社の北野真支社長らがテープカット。安芸矢口、狩留家駅など5駅でもそれぞれ



全線開通を祝ってテープカットする松井市長（左から2人目）ら（広島駅）

地元住民を交えて開通を祝うセレモニーが行われました。参加した地元住民らは「やっと開通にこぎつけた。バス代行の不便も解消されほっとしている」と喜び合っていました。



上深川駅ホームで旗を振って開通を祝う地元住民ら

また、復旧工事を終えた鉄橋近くでは安佐北消防署と地元消防団による歓迎放水が行なわれたほか、深川小学校でも児童らが校庭にメッセージボードを掲げてお祝いムードを盛り上げていました。

## 盛り上がった町民運動会

恒例の口田学区町民運動会が10月14日、口田小グラウンドで開催されました。この運動会は町内の全町内会を6つのブロックに分け、対抗戦で成績を競い合うもので、いわば地域をあげての取り組みです。

45回目の大会となった今年は2ブロック（上矢口、中矢口）が優勝し、準優勝が1ブロック（梅園、沖矢口）、3位に5ブロック（上小田西、下矢口、弘住、宮の岸）が入りました。また今回は小学校グラウンドの土砂の入れ替え工事が施工されたこともあって、風が吹くたびに舞っ



全力疾走する児童たち

ていた土ぼこりが抑えられたのです。おかげで観覧する応援者からも「快適です」と好評でした。競技に没頭する児童たちは、リレーや徒競走に全力疾走し、大人たちも得点競争となると、目の色を変えて競技に取り組んでいました。借り物競争では、「福山雅治似のイケメン」などの無理難題に四苦八苦する出場者に笑いの渦が巻き起こっていました。

## 防災訓練などで救命技術を学ぶ

口田学区自主防災会（会長・越智兼光町内連合会長）主催の防災訓練が11月24日、口田小学校で実施されました。午前8時の防災行政無線を合図に訓練が始まりました。町内各地から小学校体育館を目指す避難誘導訓練では、防災マップを手に危険箇所のチェックを行いました。体育館に集合後「救援・救護班」「食料物資班」に分かれて研修が始まりました。「救援・救護班」はAEDの使い方や心臓マッサージなどの救命技術を学びました。また、「食料物資班」は、給食、給水訓練を行いました。他にもダンボールベッドの組み立て方法や備蓄倉庫の確認、土のうづくりなど災害時に役立つ知識を学びました。

## 「ハッピーロード」は花盛り

太田川河川敷を中心にした「ハッピーロード」ではパンジーや葉ボタンなど冬を彩る草花を植えています。中学校コーナーは、矢車草・ノースポールの苗を植えています。

毎月第一月曜日午前9時から、「ハッピーロード」を舞台にしてウォーキングを楽しんでいます。ぜひ参加してみたいかがですか。高齢者はポイント手帳を持参ください。

# 青少年健全育成連絡協議会

## 小、中校生の意見発表

11月18日、第33回高陽地区青少年意見発表大会が高陽公民館ホールにおいて開催され、管内の小、中学校から選ばれた児童、生徒26人が熱弁をふるいました。口田小からは6年生の青木薫平くんが「あいさつあふれる夢の町」、同住田彩虹さんが「一人一人の意識で」と題して発表しました。

また口田中学校からも為永萌恵さんが「ボランティアの大切さ」、神田紗良さんが「友達を好きになることの意味」と題した意見発表を行いました。

それぞれ学校や地域行事での活動体験や登下校時に感じたことなど素

直な心情を発表し、「普段の学校生活が充実したものであるかがよく理解できるすばらしい内容です。積極的な活動をしている二人です」と担任の先生方は誇らしげに語っておられました。

◎安佐北元気フェスタ  
12月1日、『子どもたちを中心にステージ発表』が開催されました。今年少し趣向を変え、「サンフレッチェ広島ミニサッカー教室」と題してステージ上でパスやリフティングなどの指導を受けました。

指導してくださったサンフレッチェOBの森崎和幸、中島浩司両氏の熱のこもった指導に歓声があがっていました。

(伊藤)

# 体育協会

## 体協主催の各競技結果の報告

町民の皆様方には体協運営・活動に多大なご協力を頂き、ありがとうございます。地域の活性化を目指し、皆さんに愛される体協であるように役員一同頑張っています。

役員、選手の皆さんありがとうございました。

◎清掃活動  
11月2日に体協メンバーで口田集会所の清掃活動を行いました。

◎後期学区行事の予定  
11月17日

第39回ソフトテニス大会口田小グランド (町内会単位)  
12月1日

第31回ミニサッカー大会口田小グランド (町内会単位)  
12月8日

第37回バドミントン大会口田小体育館 (町内会単位)  
12月8日

第39回ゲートボール大会口田小グランド (町内会単位)  
12月8日

◎第45回町民運動会 (10月14日)  
▽優勝 2ブロック (上矢口、中矢口)▽2位 1ブロック (梅園・沖矢口)▽3位 5ブロック (上小田西、下矢口、弘住、宮の岸) 多くの方々のご参加、ご協力をお願いいただき盛大に終了することが出来ましたことを心よりお礼申し上げます。

(村井)

# 防犯組合

## 年末年始の防犯対策

年末年始にはさまざまなイベントや長期休暇を利用するの帰省、旅行で自宅を留守にすることが増えると思います。12月1月にかけては侵入窃盗や放火といった犯罪も増加傾向にあります。危機意識を持って、防犯対策に努めて下さい。

### ○侵入窃盗対策

▽外出の際は1階のドア、窓はもろんのこと2階の窓の施錠確認も行う。

▽人感センサーライトの設置、植木鉢やオブジェなど死角になるものは片付けましょう。窃盗犯が狙いにくい環境づくりを心がけることがたいせつです。

▽ドアや窓に補助錠を設置、窓ガラスに防犯フィルムシートを貼るなど頑丈にする。

▽家の周囲にはゴミやダンボール、雑誌類といった燃えやすい物を置かない。

▽長期間不在にする時は新聞を止める。

▽ごみは収集日の朝決まった場所へ。最後に、日頃から隣人・住民同士での挨拶や声かけなどによって地域の連帯感を高め、地域全体で犯罪を防ぐ環境を作っていくことが大切です。

口田学区の皆様にはこれからも防犯活動へのご協力をお願いします。

(倉岡)

# 公衆衛生推進協議会

## ごみ焼却施設などを見学

10月21日、廿日市市内の「はつかいちエネルギークリーンセンター」と中国醸造の二施設を見学しました。参加したのは推進委員のメンバーら39名が施設を熱心に見て回りました。

午前中訪れた「はつかいちクリーンセンター」は、今年4月に稼働を始めたばかりの次世代型「流動床式燃焼炉」。まずごみを細かく破碎して炉に投入し、高温の砂と接触させることで一気に高温燃焼させます。

この燃焼技術の特徴はダイオキシンなど窒素酸化物の発生を抑制出来ることです。

また、施設の集約化による安定的な廃棄物処理を目指して、廿日市、大竹両市合わせた14万世帯のごみを処理しています。

ごみ処理で発生する熱エネルギーを活用法として蒸気を発生させて発電を行っています。発電した電気は施設及び同施設内の他施設の電力消費をまかなうとともに、余った電力は売却されていました。また、発電後の蒸気エネルギーも、隣接する都市ガス工場に供給するなど、エネルギーの有効利用に役立てていました。

午後からは中国醸造を見学しました。広島発の「ジンモルトウイスキー」造りを目指しています。販売は2021年からとのこと。洋酒党にとっては夢が膨らみます。

(栗本)

# 子ども会育成協議会

## バザー&お楽しみ会

口田小体育館で11月3日バザーとお楽しみ会を行いました。今回はバザーに加え、缶積みゲームとお菓子釣りを行いました。

缶積みゲームでは、積み上げた缶の数によって文具などの景品が用意されていて、大いに盛り上がりました。バザーの収益金は、今後の子ども会育成活動に有益に使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

## 三学区球技大会

11月10日三学区球技大会（スーパードッチ）が、口田東小体育館で行われました。口田小からは4年生

から6年生までの男女20名が参加しました。

試合は子どもたちの白熱したプレーで盛り上がりました。ボールがヒットすると、大歓声が沸き上がりました。結果は男子は3チームの勝率が同点で、ヒット人数により僅差で3位、女子も2位と健闘しました。男女とも6年生がしっかりと指示を出し、チームワークも試合を重ねるごとに良くなっていき、子どもたち自身が楽しんでる姿を見る事が出来ました。

三学区球技大会は、普段関わることのない口田中学校区単位で行われるため、他の学区のお友達の様子も見る事ができ、良い経験になったと思います。  
(山田)

# 女性会

## 広島市女連女性大会に参加

10月31日にアステールプラザホールで広島市女連女性大会が開催されました。参加者全員による国歌斉唱から始まり、広島市長らの来賓挨拶がありました。続いて講演があり、安藤和津さんが、「明日を素敵に生きるには」と題して講演されました。その内容は安藤家の知恵袋であり、東ね役であった母が認知症になり12年間に渡って自宅で介護した苦労話を中心でした。介護中自分が鬱になった深刻な話を面白おかしく講演されました。

要は「一日一笑」で生きること。広島市女連は創立71周年を迎えましたが、安藤さんも同じ年齢を刻んだ

## 紙門松の配布

今年もあとわずかになりました。紙門松を例年通り配布いたしますので、玄関に飾って頂ければ幸いです。



(鎌田)

そうです。二人の娘さんや夫で俳優の奥田瑛二さんの話はあまり出てきませんでした。最後に次女のサクラさんがNHK大河ドラマ「いだてん」に出演するPRをするなど愛情あふれる母親らしく、すてきな笑顔を見せて退場されました。  
(三宅)

# 口田学区老人クラブ連合会

## 子供会との交流会

上矢口さわやかクラブは、毎年夏休み時期に口田南公園で子供会とグラウンドゴルフを通して交流しています。しかし、「暑さ対策で参加できない子供さんがいる」との声があり、今年は室内での交流会になりました。

8月1日、子供会18名、当クラブ14名の参加を得て開催しました。内容は、室内ペタンク、輪投げ、ビンゴゲームなど昼食をはさんで交流を深めました。開催に当たってはそれぞれの会が手分けして準備しました。室内ペタンクと輪投げは私たちが、昼食会とビンゴゲームに関しては子供会が運営しました。

当日は、大変暑い日でしたが、集会所の冷房が効いていて快適に交流することができました。子供たちにとって室内ペタンクは初体験だったのでスムーズに進行するかな不安もありました。でも意外に早くルールを理解しゲームを楽しんでいました。昼食会、輪投げ、ビンゴゲームと進むにつれて、お互いに打ち解けて会場は子供たちの歓声で多に盛り上がりました。また私たちのメンバーも童心に帰って、楽しんでおられる様子でした。

子供と高齢者が親しく交わって楽しむことができ、また二つの会の役員が連携して、交流会を運営できたことも大きな成果でありました。  
(上矢口さわやかクラブ 井川)

# 消防団

## 秋の火災予防運動

11月9日から1週間、全国一斉に秋の火災予防運動を展開しました。この時期は、空気が乾燥しているため、火の取り扱いには十分気を付けて、火災予防にご協力をお願いします。

11月3日午前10時から、消防学校で出発式をし、全17分団、48台の消防車両と各分団員で一斉街頭広報活動を行いました。

消防学校から県道につながる道路が消防車両で赤く染まって見えるほど圧巻でした。

## こどもフェスタにぎわう

11月3日フジグラン高陽で午前10

時から消防署、落合分団、口田分団から参加し、AEDの使い方、心臓マッサージ、ミニ消防車、こども用防火服での撮影等を実施しました。消防団は、消火器の使い方指導して参加者らに実地体験してもらい好評でした。

## 口田学区防災訓練

11月24日口田小体育館とグラウンドで消防署、消防団による心臓マッサージ(AED)、担架づくり、防災用の土のうづくり、バケツリレーなどの実演指導をしながら防災意識を高めました。  
(浜田)

# 社会福祉協議会

## 盛況だった福祉祭り

今年の口田福祉まつりは昨年の豪雨災害の影響で1か月遅れの11月16日開催となりました。少し肌寒い中、口田小体育館を会場に多くの観客で賑わいました。

今年にはハーモニカ演奏グループの『ブルースカイハーモニカ』の演奏で開幕。式典に続いて口田児童館の子どもたちによる新舞踊、口田保育園児による合唱などが続きました。演目数は18演目。出演者数は実に230人にのびりました。子どもたちは元氣あふれる合唱や踊りをステージいっぱい披露。日頃の練習の成果をいかんなく発揮してくれました。かわいい保育園児や小学生による歌や踊り、児童館の子どもらの熱演ぶりにも、観客席から大きな拍手が沸き上がりました。今年には口田地区社協が45周年を迎えたこともあり、安芸太田町から「川北神楽団」を招き、『塵輪』と『恵比寿』の2演目が上演されました。演目の合間には抽選会も実施され、大いに盛り上がりました。

一方、図書室では「バルーンアートづくり」を楽しんでいました。

今年もテントブースでは口田中学生徒によるボランティアの協力で天ぷらうどんやむすび、ぜんざい、ポップコーン、綿菓子などを販売。にぎわいを演出していました。

いつもながら地域の方々のご協力に衷心より感謝を申し上げます。

(伊藤)



舞台上で元氣いっぱいに踊る口田小児童ら

## 社会福祉貢献で表彰

10月21日、広島ガーデンパレスにおいて広島県社会福祉大会が開かれ、この席で同協議会会長表彰が行われました。口田地区から小野和子さん(下矢口)、村井彰さん(ふじランド)の二人が表彰されました。お二人とも口田地区社協の理事として20年以上に渡って社会福祉に貢献されたことが認められての表彰です。

また、11月26日安佐北区総合福祉センターで開かれた安佐北区社会福祉大会の席上、口田地区社協理事栗本一夫さんが

功労表彰を受けられました。理事を9年以上務めておられます。

11月29日には広島市総合福祉センターで広島市社会福祉大会が開かれ、広島市長表彰がありました。永年の社会福祉活動功労が認められ、会長の伊藤昭善さんが表彰されました。それぞれ表彰された皆様おめでとうございます。

## 地域別いきいきサロン終了

地域別に対応してきた「いきいきサロン」は11月6日、口田集会所で開催された矢口地域サロン(中・沖・下矢口)を最後に今季の全日程を終えました。5月から各月実施、梅園、ふじランド、小田地域、矢口地域で延べ人数は248人、5月の鯉のぼり会36人を加えれば参加総延べ人数は284人となり本年度も昨年度並みの参加数があり概ね地域交流を深める事業ができたと感じています。が上矢口サロンが町内会の行事と重なり未実施になりました。昨年も豪雨災害により未実施となっており大変恐縮しています。

ついでには役員より時期を変更して年明け2月頃に実施してはどうかとのご意見を頂いており検討を進めている所です。各地域のサロン等お世話を頂いた各町内会役員及び福祉リーダーさん本当にありがとうございます。12月は口田保育園児との交流事業として「クリスマス会」が、また来年2月末には「おひなまつり会」があります。是非ともご参加下さい、お待ちしております。

### お願い!!

「いきいきサロン」で特技(ハーモニカ・三味線・ピアノ・踊り)などをご披露して下さる方を募集しています。ご協力下さい!!

## 配食サービスといきいきサロン

毎月2回の「配食サービス」後半のスケジュールはつぎの通りです。

### 下期の配食サービス

月	第1回目	第2回目
12月	クリスマス会	24日(火)
1月	休み	28日(火)
2月	13日(木)	27日(木)
3月	10日(火)	24日(火)
4月	14日(火)	28日(火)

※12月10日(火)クリスマス会

口田保育園児との交流  
2月27日(木)ひな祭り会  
口田保育園児との交流



## 愛の灯 善意募金

★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。  
★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。



社会福祉協議会会長 伊藤 昭善

◎募金振込先

JA広島口田支店 口座番号0296920  
口田郵便局 口座番号15190-31497851